

令和7年度第一回厚木市環境審議会会議録

〔会議主管課〕 環境農政部環境政策課

〔日 時〕 令和7年7月16日（水）14時から16時まで

〔場 所〕 あつぎ市民交流プラザ ルーム610

〔出席者〕 厚木市環境審議会委員 11人

環境農政部長、循環型社会推進担当部長、環境政策課長、
生活環境課長、環境事業課長、ごみ減量化・資源化担当課長、
農業政策課長、農林・鳥獣対策担当課長、都市農業支援担当課長、
環境政策課環境政策係長、環境政策課カーボンニュートラル推進係長
ほか事務局1人

1 令和7年度第一回厚木市環境審議会

（1）案件

自然共生サイトの登録

（2）報告事項

ア 環境基本計画令和6年度取組結果

イ 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）令和6年度取組結果

ウ 生物多様性あつぎ戦略令和6年度取組結果

2 その他

海老澤会長	それでは、案件に入ります。自然共生サイトの登録について、事務局の説明をお願いします。
小宮係長	《資料に基づき、小宮係長 説明》
海老澤会長	ありがとうございました。 今の説明に対して、皆様から御意見、御質問等ありましたら、 お願いします。
菅委員	企業や大学との連携について、候補地として資料に記載されている「あつぎこどもの森公園」で連携を行うのでしょうか。 ほかに候補地となる場所があるのでしょうか。
小宮係長	現在、予定段階ではありますが、企業や大学と連携した登録の場合は企業や大学内の敷地も候補となります。
松本職務代理	自然共生サイトと認定される区域は、OECM や自然保護地域と被った地域のみ対象でしょうか。また、登録面積の上下限、県内の登録地の保全内容について教えてください。
小宮係長	登録地については、必ずしも自然保護地域等に重なっている必要はありません。面積の制限については、現在調べている限りはありませんが、生物多様性が維持できる最低限の広さは必要と考えています。また、保全内容については、隣接市である秦野市は葛葉緑地を登録しており、市や団体が里山の保全として認定しています。
松本職務	連携については、企業や大学以外に他の自治体との連携もあり得ますか。
小宮係長	あり得ると思います。例えば、丹沢大山を登録する場合は、

	県に加えて、厚木市、伊勢原市、秦野市などの連携が必要になってくると思います。
窪田委員	維持・回復・創出がある中で、維持というのは消極的に感じます。厚木市の自然があれば創出も可能かと思いますが、検討はされていますか。
小宮係長	維持という言葉は消極的に感じると思われませんが、創出・回復の計画を立てるためには、候補地の選定や地権者の同意を得るなど、時間がかかることがネックとなります。生物多様性の保全については、2030年までに30%の自然環境の保全を行う、30by30という目標に向けて進めているため、現段階で生物多様性が豊かである場所を維持し登録することで市民等に啓発していきたいと考えています。 ただし、現在の候補地が登録されて終わりということではありません。今後、企業や大学等の連携をしていく際には、創出・回復の計画となる可能性もありますので、その際は、本審議会にも報告させていただきたいと思います。
海老澤会長	ありがとうございました。 それでは、報告事項ア「環境基本計画令和6年度取組結果」について事務局から説明をお願いします。
小宮係長	《資料に基づき、小宮係長 説明》
海老澤会長	ありがとうございました。 今の説明に対して、皆様から御意見、御質問等ありましたら、お願いします。
青砥委員	30ページの上段について、令和3年で事業が終了したとありますが、その後の維持活動についても記載いただきたいと思います。

窪田委員	9 ページについて、実績値及び達成率は漫画の認知度でしょうか。
山崎係長	9 ページについては、実施した取組としてカーボンニュートラルについてのアクションプランを紹介する漫画の制作を記載しておりますが、指標としている認知度の対象は、漫画のものではなくカーボンニュートラル全体の施策に対するものです。
菅委員	昨年改定したみんなの生物多様性の序章について、学校等では使用されていますか。学校の社会科見学などで生物多様性の普及啓発として保全活動等を行うことで、高齢化を補えればと思います。
小宮係長	学童期における環境教育は非常に重要と考えていますので、みんなの生物多様性の序章部分について、教育委員会を通して各学校に電子データで配布しています。しかし、どれくらい活用されているかに関しては、各学校の判断となっており把握できていません。
海老澤会長	ありがとうございました。 それでは、報告事項イ「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）令和6年度取組結果」について事務局から説明をお願いします。
山崎係長	《資料に基づき、山崎係長 説明》
海老澤会長	ありがとうございました。 今の説明に対して、皆様から御意見、御質問等ありましたら、お願いします。
葛坂委員	1 ページ目の「温室効果ガスの排出量の推移」について家庭部門の数値が上がっていますが、原因を教えてください。

山崎係長	確実な原因を把握するのは難しいですが、冷暖房の使用による電気量の変化が考えられます。
海老澤会長	８ページの「地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合」ですが、具体的な内容も把握されていますでしょうか。
山崎係長	選択型のアンケートの回答を割合としているため、内容についてもアンケートの項目から把握しています。
窪田委員	２ページのロードマップを見ると、このままでは目標を達成できないかと思います。達成するための新たな施策等はありませんでしょうか。
山崎係長	再生可能エネルギーの導入、省エネルギーの推進という柱は変わりません。ただし、その中の細かい取組をグレードアップしていく必要はありますので、実行できる取組から進めていきたいと思っています。
海老澤会長	ありがとうございました。 それでは、報告事項ウ「生物多様性あつぎ戦略令和６年度取組結果」について事務局から説明をお願いします。
荒井主事	《資料に基づき、荒井主事 説明》
海老澤会長	ありがとうございました。 今の説明に対して、皆様から御意見、御質問等ありましたら、お願いします。
菅委員	２１ページの広町公園での外来種駆除について、オオキンケイギクなどの植物は、染め物に活用できたりするのですが、今回

	駆除した生物はどのような対応・活用をされていますか。
荒井主事	植物については、量も多かったため焼却処分をしました。アメリカザリガニについては、現在も新たな活用や再利用の方法を検討していますが、今回は調理し課内で食べてみました。
青砥委員	10 ページの有害鳥獣について、小動物の種や外来在来などの記載をお願いします。
海老澤会長	ありがとうございました。 ほかに委員の皆様から御質問、御意見等がないようでしたら以上をもちまして、令和7年度第一回厚木市環境審議会を終了します。